

女性活躍推進法に基づく周南市の取組について

1 女性活躍推進法第19条第6項に基づく取組の実施状況の公表

目標1【消防本部における女性消防吏員の更なる活躍に向けた取組の推進に関連するもの】

目標項目	目標期限	目標数値	目標時数値 (令和3年度)	令和7年度 当初実績
消防吏員に占める 女性消防吏員の比率	令和8年度 当初	3.2%	1.94%	2.91%

(取組内容) 就職説明会で女性参加者に対し、女性消防吏員が女性専用施設の案内と対話を行い、働きやすい職場であることをアピールした。

目標2【女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供に関連するもの】

目標項目	目標期限	目標数値	目標時数値 (令和3年度)	令和7年度 当初実績
管理的地位(課長級以上)の 職員に占める女性職員の割合	令和8年度 当初	15%	9.2%	8.5%

(取組内容) 女性職員のキャリア形成のため、自治大学校の研修に1名が参加した。

目標3【職業生活と家庭生活の両立に資する雇用環境の整備に関連するもの】

目標項目	目標期限	目標数値	目標時数値 (令和2年)	令和6年 実績
職員1人あたりの 年次有給休暇取得日数	令和7年	13日	11.4日	13.2日
年次有給休暇取得が 年5日未満の職員	令和7年	0人	175人	75人

(取組内容) 取得日数が少ない職員に対してメールで啓発を行った。また、所属長に対して年休取得を促進するよう通知した。

目標4【職業生活と家庭生活の両立に資する雇用環境の整備に関連するもの】

目標項目	目標期限	目標数値	目標時数値 (令和2年度)	令和6年度 実績
男性職員の育児休業取得者 (2週間以上)の割合	令和7年度	100%	0%	27.6%
男性職員の育児関連休暇等 取得者(1月以上)の割合	令和7年度	100%	0%	37.9%

(取組内容) 男性職員の育児休業取得を促進するため、育児休業を実際に取得した男性職員の体験談を公開するなどして、情報提供に努めた。

公表日：令和7年7月11日

2 女性活躍推進法第 21 条に基づく女性の職業選択に資する情報の公表

《職業生活における機会の提供に関する実績》

① 新規採用職員の女性割合

区 分	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1
周南市	50.0%	60.5%	51.0%	56.7%	54.0%	56.4%
(消防本部 以外)	53.3%	65.0%	51.1%	63.0%	60.0%	68.2%
(消防本部)	12.5%	0%	50.0%	0%	0%	9.1%

② 採用試験の受験者の女性割合

区 分	R1 実施	R2 実施	R3 実施	R4 実施	R5 実施	R7.4.1
周南市	51.4%	48.1%	48.0%	45.0%	42.9%	45.4%
(消防本部 以外)	54.4%	52.0%	49.7%	48.9%	46.6%	50.2%
(消防本部)	6.7%	0%	23.1%	0%	0%	13.6%

③ 各役職段階における職員の女性割合

役 職	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1
部長級	5.6%	10.5%	10.0%	10.0%	5.3%	5.3%
次長級	7.7%	7.7%	4.0%	8.0%	6.9%	7.4%
課長級	11.1%	9.4%	6.7%	5.6%	8.6%	9.5%
課長補佐級	9.4%	11.3%	12.3%	14.9%	15.3%	15.4%
係長級	26.8%	31.2%	30.4%	30.6%	30.0%	31.9%

《職業生活と家庭生活との両立に資する勤務環境の整備に関する実績》

① 男性の配偶者出産休暇等取得率

対 象	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
「配偶者出産休暇又は 育児参加のための休暇を 取得した男性職員数」 ÷ 「配偶者が出産した 男性職員数」	58.8%	84.2%	97.2%	75.0%	85.7%	86.2%